



平成 28 年 11 月 2 日

各 位

会社名 大東港運株式会社
代表者名 代表取締役社長 曾根好貞
(JASDAQ・コード9367)
問合せ先 常務取締役 荻野哲司
電話番号 03-5476-9701

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月13日に公表した平成29年3月期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,800	340	340	230	25.85
今回修正予想(B)	9,600	410	430	280	31.47
増減額(B-A)	△200	70	90	50	
増減率(%)	△2.0	20.6	26.5	21.7	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	9,795	378	369	276	29.95

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,500	670	670	450	50.57
今回修正予想(B)	19,300	730	740	490	55.07
増減額(B-A)	△200	60	70	40	
増減率(%)	△1.0	9.0	10.4	8.9	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	19,304	769	757	519	57.21

修正の理由

平成 29 年3月期第2四半期累計期間の連結業績につきまして、売上高は、畜産物取扱は増加したものの、水産物取扱が不調であったため、前回予想を僅かながら下回る見通しです。

一方で利益面につきましては、原価率の高い取引の減少により粗利益率が上昇したため、営業利益、経常利益ならびに親会社株主に帰属する当期純利益が前回の予想を上回る見込みです。

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績見込を踏まえ、各利益の予想を修正することといたします。

(注)本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、今後の見通しにつきましては、重大な影響の発生が見込まれる場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上